

《2025》第24回 東京都スーパーシニア大会・大会要項

競技方法	トーナメント方式7回戦・70分とする。(65分経過後、次にイニングに入らない)
競技規則	2025年度日本ソフトボール協会競技規則及び会場特別ルールによる。
表彰	優勝(優勝杯・賞状・楯) 準優勝(賞状・楯)を授与する。 優勝、準優勝チームには令和8年度関東スーパーシニアソフトボール大会(埼玉県)への出場権を与える。3位決定戦は行わない。
参加資格	・令和8年4月1日現在で満70歳以上の者で編成したチームとする。 ・1支部何チームでも、また他支部との混成チームも出場可能とする。 ・チーム内に指導者の有資格者がいること。
登録者数	監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、トレーナー1、名選手25名以内とする。 但し、監督・コーチ・スコアラー・トレーナーが選手を兼ねる場合は選手登録をしなければならない。 <u>※登録選手の変更は初日受付時まで認める。</u>
打順表の提出	第一試合は開始20分前、以後は30分前に提出すること。(出場全選手を記入すること) ※打順表は4部提出し、記載のない選手は出場できない。
ベンチ	組合せの若い番号のチームを一塁側とする。 ※投球練習(1組のみ)以外はベンチから出られない。尚、捕手は外野側とする。
先行・後攻	監督または主将の硬币トスで決める。
コールドゲーム	2025年度オフィシャルを適用する。(3回15点、4回10点、5回7点)
延長戦	時間内のタイブレーカーは認めるが、勝負が決しない場合は抽選とする。(決勝戦は除く)
決勝戦	7回戦・90分とし、勝負が決しない場合は即タイブレークを適用し決着をつける。
日没・降雨等	日没、降雨等で試合続行が不能の場合は、3回以降の均等回の得点により決する。
抗議	監督以外は認めない。
グラウンドルール	試合開始前に審判員より指示する。
紛争の処理	試合中に生じた紛争の解決は担当審判員がすべてを処理する。
その他	・投手の投球距離は12.19mとする。 ・試合の迅速化をはかるためフィールディングは省略する。 ・打者、走者および1塁、3塁コーチは両耳ヘルメットを着用すること。 ・金属およびセラミック製スパイクの使用は禁止する。 ・大会開催中発生する事故(疾病、傷害)については応急処置は行うが、主催者は一切の責任を負わない。チームは各自スポーツ保険に加入の上、健康保険証または既往病のある方は診療券を持参すること。 ・会場内(駐車場)に於いての車両事故、盗難および打球等による車両の損傷については主催者・主管者側は一切責任を負わない。 ・駐車台数に制限があるため、台数減にご協力下さい。